

		10月11日(火)	10月12日(水)	10月13日(木)	10月14日(金)
09時 30分 10時 45分	1 限		危機対応時の組織論(情報システム) 宇田川 真之 人と防災未来センター 研究主幹 ・災害発生前後の情報の収集・整理と共有化の重要性を理解し、情報システム(GISなど)の活用方を学ぶ	市民社会ワークショップ 立木 茂雄 人と防災未来センター上級研究員 (同志社大学社会学部 教授) 山本 康史 ハローボランティア・ネットワークみえ代表 平野 昌 ハローボランティア・ネットワークみえ事務局長 ・災害時の被災社会の対応において、ボランティアの果たす役割、市民の力の特徴と行政との関係のあり方について理解を深める	災害対応ワークショップ 松川 杏寧 人と防災未来センター研究員 ・演習を通じて目標管理型災害対応の考え方を身につける
11時 00分 12時 15分	2 限	10:40~11:00 開講式 11:00~12:15 オリエンテーション 松川 杏寧 人と防災未来センター研究員	危機対応各論(行政と自衛隊との連携) 早川 喜代司 元 陸上自衛隊第3師団飛行隊長 ・行政と自衛隊の連携について理解を深める		
13時 15分 14時 30分	3 限	災害対応概論(初動期) 坪井 塑太郎 人と防災未来センター主任研究員 古越 武彦 人と防災未来センターリサーチフェロー (長野建設事務所 維持管理課 管理係 課長補佐兼管理係長) ・初動対応時の対応と課題について理解を深める	災害対応各論(災害時の物流対応) 興村 徹 株式会社日通総合研究所 Senior Executive Officer (Sales Development Unit) ・災害直後から被災者の生活支援のための物流対応について、自治体担当部署のみならず民間運送会社などの能力も活用した実践的な事例を学ぶ	災害対応各論(広域連携) 阪本 真由美 人と防災未来センターリサーチフェロー (名古屋大学 減災連携研究センター 特任准教授) ・災害時の被災自治体の対応において、広域連携のあり方について理解を深める	災害対応各論(被災者救護の実践的取り組み) 三上 晴由貴 新潟県福祉保健部医務事業課 地域医療班 政策企画員 ・災害救助法適用事例から災害救助法の理解を深める
14時 45分 16時 00分	4 限	災害対応概論(応急期) 荒木 裕子 人と防災未来センター主任研究員 古越 武彦 人と防災未来センターリサーチフェロー (長野建設事務所 維持管理課 管理係 課長補佐兼管理係長) ・応急対応期の対応と課題について理解を深める	民間企業と連携した災害対応 鈴木 昭紀 ヤフー株式会社 公共サービス事業本部官公庁営業部兼政策企画室 水谷 嘉浩 Jパック株式会社 代表取締役 全国段ボール工業組合連合会 防災担当アドバイザー ・民間企業と連携した平常時の減災対策や災害時の応急対策について、取り組み事例に基づき学ぶ	災害対応各論(医療活動) 甲斐 達朗 人と防災未来センター上級研究員 (済生会千里病院 千里救命救急センター 顧問) ・災害現場の医療活動体制について理解を深める	全体振りかえり ワークショップ 松川 杏寧 人と防災未来センター研究員 ・災害対応に関わるワークショップを行い、研修で得た知識を実践に活かす方法を考える
16時 15分 17時 30分	5 限	災害対応概論(復旧・復興期) 澤田 雅浩 長岡造形大学 建築・環境デザイン学科 准教授 ・復旧・復興期の対応と課題について学ぶ	災害対応演習(クマ演習) 松川 杏寧 人と防災未来センター研究員 ・危機発生時の具体的な課題をもとに、災害対応の考え方について学ぶ	危機対応時の組織論(戦略的な広報について) 安富 信 人と防災未来センターリサーチフェロー (神戸学院大学 現代社会学部社会防災学科 教授) 川西 勝 人と防災未来センターリサーチフェロー (読売新聞神戸総局 総局長) ・災害時の情報提供方法、報道機関対応の課題を学ぶ	16:00~16:40 レポートタイム 16:40~16:55 閉講式
17時 30分 17時 45分	—	レポートタイム	レポートタイム	レポートタイム	

※内容や時間帯については変更の可能性があります。

	10月18日(火)	10月19日(水)	10月20日(木)	10月21日(金)
09時30分～10時45分	1 限 (センター展示見学: 希望者のみ)		災害情報の受発信手法 木戸 崇之 人と防災未来センターリサーチフェロー (朝日放送報道局ニュース情報センター 記者) ・被害情報の受信(収集)と発信(広報)およびこれらを総合した情報共有のあり方について学ぶ	災害の対応事例と教訓 齋藤 富雄 関西国際大学教授 セーフティマネジメント教育研究センター長 (元兵庫県防災監) ・災害事例をもとに、災害対応の課題と対応方法の考え方について理解を深める ・事例をもとに意見交換を行い、災害対応のあり方について理解を深める
11時00分～12時15分	2 限 10:40～11:00 開講式 11:00～12:15 オリエンテーション 本塚 智貴 人と防災未来センター研究員		被災者行政の流れと課題 菅野 拓 人と防災未来センター研究員 ・被災者の生活再建を見据えた行政業務の一連の流れと課題について、初期段階での留意点やマネジメントについて学ぶ。	都市巨大災害論 河田 恵昭 人と防災未来センター長 ・事例を通じて災害による被害過程の全体像について理解する
13時15分～14時30分	3 限 業務継続計画論 紅谷 昇平 人と防災未来センターリサーチフェロー (兵庫県立大学 防災教育研究センター准教授) ・各公共機関におけるBCPの意味と重要性について、また、その導入について、具体的な事例を交えて理解する	災害時の健康危機管理 高田 洋介 人と防災未来センター主任研究員 ・被災住民の健康危機に対する行政の支援について理解を深める	防災・減災の事前対策と普及啓発 坪井 塑太郎 人と防災未来センター主任研究員 本塚 智貴 人と防災未来センター研究員 地域や居住者に向けての防災・減災活動の具体的取り組みについて、事例とディスカッションを通して学ぶ。	標準的な災害対応システム論 木村 玲欧 兵庫県立大学 環境人間学部 大学院環境人間学研究所准教授 ・災害対応における標準的業務手順や対応手法について学ぶ
14時45分～16時00分	4 限 ゲーミング手法を活用した防災・減災ワークショップ 矢守 克也 人と防災未来センター上級研究員(京都大学防災研究所巨大災害研究センター・教授・センター長) ・阪神・淡路大震災の事例を踏まえつつ、災害時の対応イメージを豊かにすることの重要性とその方法について、ゲーミング手法を活用して学ぶ	NGO/NPOの災害対応と協働 明城 徹也 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)事務局長 菅野 拓 人と防災未来センター研究員 ・NGO/NPOに対する理解を深め、災害支援における民間と行政の連携について学ぶ	災害時のこころのケア 大澤 智子 兵庫県こころのケアセンター 研究主幹 ・災害発生初期期の被災者に対する接し方及び災害対応業務を行う上でのマインドケアについて	全体振り返りワークショップ 本塚 智貴 人と防災未来センター研究員 ・災害対応に関わるワークショップを行い、研修で得た知識を実践に活かす方法を考える
16時15分～17時30分	5 限	避難の実態と課題 宇田川 真之 人と防災未来センター研究主幹 ・災害種別ごとに異なる避難行動のタイミングと避難が困難な要援護者への対応について学ぶ	災害時要配慮者への対応 村野 淳子 別府市企画部危機管理課 防災推進専門員 ・災害時要配慮者の実態とそれを踏まえた対応について学ぶ	16:00～16:40 レポートタイム 16:40～16:55 閉講式
17時30分～17時45分	— レポートタイム	レポートタイム	レポートタイム	

平成28年度秋期 災害対策専門研修
アドバンスト／防災監・危機管理監コース

主担当：研究主幹 宇田川 真之

10月27日(木)	10月28日(金)
<p>(9:30～ センター展示見学：希望者のみ)</p>	<p>9:30～11:00 90分 <u>危機対応組織論</u> 河田 恵昭 人と防災未来センター センター長 ・危機対応をする上で首長を補佐する職にある人が必要とする能力について理解する。</p>
<p>10:30～10:45 開講式 10:45～11:30 オリエンテーション 宇田川 真之 人と防災未来センター 研究主幹</p>	<p>11:15～12:30 75分 <u>災害対応特論</u> 室崎 益輝 公財 ひょうご震災記念21世紀研究機構 副理事長 ・災害の状況に応じて既存法制度の限界部分、対応策についての指示、判断ができるようになるための考えを深める。講義は討論形式で行う。</p>
<p>11:45～12:30 45分 <u>目標管理型災害対応論</u> 宇田川 真之 人と防災未来センター 研究主幹 ・目標管理型災害対応の考え方やその具体的内容について、過去の災害事例を踏まえ理解する。</p>	<p>休憩</p>
<p>13:30～15:00 90分 <u>行政対応特論①</u> 鬼頭 哲也 丹波市 副市長 ・市町村における災害対応事例から課題や教訓を学ぶ。</p>	<p>13:30～16:00 150分 (途中休憩あり) <u>災害対応検討ワークショップ</u> ・演習を通じて目標管理型災害対応の考え方を身につける。</p> <p>室崎 益輝 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 副理事長 宇田川 真之 人と防災未来センター 研究主幹</p>
<p>15:15～17:15 120分 <u>行政対応特論②</u> 齋藤 富雄 兵庫県国際交流協会理事長 元兵庫県防災監 ・県における大規模災害時の対応事例を知り、災害発生後の対応や課題と首長に助言すべき内容を学ぶ。講義は討論形式で行う。</p>	<p>16:00～16:15 レポートタイム 16:15～16:30 閉講式</p>
<p>17:15～17:30 レポートタイム</p>	<p>※内容や時間帯については変更の可能性があります。</p>